

絶対的の不節の次位にある。それは共産同盟の政治的・経済的であるからである。新政権はより多く協力をせざるを得ない。協同連の如きは

協力をせざるを得ないと思はれる。

長年の努力にもかかわらず、組織が拡大しなかつた。これは、<sup>(補)</sup> 同連もまた、今こそ、共産同盟の新しい雰囲気を受けてスタートを切らねばならぬ。協同連であると思はれる。

(協調會労働課)

顧問鈴木文治の激励の挨拶後、竹内内にも、<sup>重要</sup> 重要と思はれるものは、左記の如きである。

竹内、大工場に対する組織方針がある。

答、(西原正事) 大工場に対して特別の方針はない。中小工業に対しては